

## 2011年度地質の日イベント企画「パシククル沼に潜む巨大津波痕跡と化石カキ礁の秘密」実施報告

### An implementation report of the 2011 Geology Day event entitled :The secret of the giant tsunami traces and Oyster reef

重野 聖之<sup>1\*</sup>, 小久保 慶一<sup>2</sup>, 山代 淳一<sup>3</sup>, 石井 正之<sup>4</sup>, 近藤 康生<sup>5</sup>, 松島 義章<sup>6</sup>, 横山 芳春<sup>7</sup>, 上原 亮<sup>8</sup>, 七山 太<sup>9</sup>, 安藤 寿男<sup>8</sup>  
SHIGENO, Kiyoyuki<sup>1\*</sup>, Yoshikazu Kokubo<sup>2</sup>, Junichi Yamashiro<sup>3</sup>, ISHII, Masayuki<sup>4</sup>, Yasuo Kondo<sup>5</sup>, Yoshiaki Matsushima<sup>6</sup>,  
Yoshiharu Yokoyama<sup>7</sup>, Ryo Uehara<sup>8</sup>, NANAYAMA, Futoshi<sup>9</sup>, ANDO, Hisao<sup>8</sup>

<sup>1</sup> 茨城大学大学院 理工学研究科/明治コンサルタント(株), <sup>2</sup> 北海道釧路工業高校, <sup>3</sup> 釧路市立博物館, <sup>4</sup> 北海道地質調査業協会, <sup>5</sup> 高知大学教育研究部 自然科学系理学部門, <sup>6</sup> 神奈川県立生命の星・地球博物館, <sup>7</sup> (株)アースアプレイザル, <sup>8</sup> 茨城大学理学部 理学科, <sup>9</sup> 産業技術総合研究所 地質情報研究部門

<sup>1</sup>Ibaraki Univ., Meiji Consultant Co., Ltd., <sup>2</sup>Hokkaido Kushiro Technical High School, <sup>3</sup>Kushiro City Historical Museum, <sup>4</sup>Hokkaido Geological Survey Association, <sup>5</sup>Dept. Earth Science, Kochi Univ., <sup>6</sup>Kanagawa Prefectural Museum of Natural History, <sup>7</sup>Earth-Appraisal Co., Ltd., <sup>8</sup>Dep. Earth Sciences, Ibaraki Univ., <sup>9</sup>Geological Survey of Japan, AIST

北海道東部, 釧路市と白糠町の町境に位置するパシククル沼は, 縄文海進によって生じた海跡湖であり, 現在の沼尻と太平洋の間は幅 20m, 標高約 4m の浜堤によって隔てられている。2011 年 8 月中旬, 私達はパシククル沼湖岸において松島(1984)が報告していた 6000 年前の化石カキ礁への巨大津波の影響を解明する目的で, 科研費(課題番号 22340153)を用いて大規模なトレンチ調査を実施した。これにあわせて, 私達は現地トレンチ調査の期間中に, 2011 年度の“地質の日”イベントとして, 日頃見慣れた地元の風景をあらためて認識し直してもらうことを目的として, 8 月 11 日と 12 日に普及行事を実施した。

8 月 11 日のイベントは北海道高等学校理科教育研究会と白糠町教育委員会主催で実施した。午前は白糠高校の会場において「パシククル沼の巨大津波痕跡と化石カキ礁は我々に何を語るのか?」および「白糠町を地球の生いたちから見よう!」と題する 2 件の普及講演会を石井と七山が行った。昼食後, パシククル沼にバスで移動し, 松島, 近藤, 横山が「縄文時代の化石カキ礁の見方」について, 石井と重野が「巨大津波痕跡の見方と地層の簡易はぎ取り作成法」について語った。

8 月 12 日のイベントは釧路市立博物館主催で実施した。先ず釧路からの往路のバス車内において, 石井と七山が「釧路市-白糠町の地形, 地質, 炭鉱」ならびに「パシククル沼の巨大津波痕跡と化石カキ礁」について解説した。昼食後, 松島, 近藤, 横山が「縄文時代の化石カキ礁の見方」について, 石井と重野が「巨大津波痕跡の見方」について語った。

当日は, 霧の多い夏の道東地域では珍しく晴天にも恵まれ, NHK 釧路放送局, 釧路新聞ほかマスコミの取材も含めて, 約 100 名の参加者があった。参加者の多くは釧路市や白糠町, もしくは道内の教職員であったが, 縄文時代のマガキが密集しているカキ礁の断面や巨大津波痕跡を通して, この地域の地形や地質について深く関心を持って頂けたと私達は考えている。

キーワード: ジオツアー, 地質の日, パシククル沼, 釧路市, 白糠町, 北海道地質百選

Keywords: Geo-tour, Geology Day, Lake Pashukuru, Kushiro City, Shiranuka Town, 100 Geosites in Hokkaido

